

# クラスの様子【11月号】

## ●ひよこ組 今月の目標 戸外に出て自然物に触れたり、歩くことを楽しむ

先月は秋晴れが多く過ごしやすい気候で、散歩に出掛けたり園庭で遊んだりと身体をたくさん動かしました。「くつもってきてね」と声を掛けると自分の靴を出して持ってきたり、保育士の言葉を聞いて行動することができるようになってきました。以前、園庭で初めて遊びました。4月当初、外に行くだけで泣いていた子達が、今では靴を履いてしっかりした足取りで歩き、遊ぶ姿を見てとても大きな成長を感じ嬉しくなりました。また寝てばかりだった子も今では、ハイハイをしてつかまり立ちができるように…子ども達の成長は本当にあっという間です。一つ一つの出来事を見逃さず、出来るようになったこと、楽しい思い出など保護者の方たちとも共有し、成長を見守っていきたいと思います。11月から4名の新しいお友だちが入り、ますます賑やかになるひよこ組。どうぞよろしくお祈りします。(ゆい)



## ●りす組(もも) 今月の目標 戸外で身体を動かしたり、友だちと触れ合うことを楽しむ。

外遊びが楽しい季節になり、毎日、天気の良い日は外に出てどんぐりや椎の実を拾ったり、遊具で身体を動かしたりと元気いっぱい楽しんでます。生活面では、靴を自分で左右を見ながら履いたり、オムツの着脱も自分達でほとんどの子が出来るようになりました。食事面では、フォークを持って食べられる子も増えてきましたが、まだまだ手掴みも多く、「フォークを使おうね」と声掛けながら食べるようにしています。言葉が増えてきて、2語文が出る子や、単語を言ったりと、やりとりを大人や友達同士でもするようになってきました。特に、散歩では、沢山の感じたこと、見たことを伝えようとしています。子ども達の思いに共感したり沢山の言葉をかけるようにし、子ども達の成長を温かく見守れるように関わっていきたいと思います。(澤井)



## ●りす組(いちご) 今月の目標 身辺整理や着脱等、自分の身の回りのことは自分してみようとする。

朝の用意はお家の人と一緒にしてもらい、その積み重ねもあり自分の持ち物はしっかりと把握しており、帰りの用意も声をかけながら少しずつ自分で行えるようになりました。ズボンやオムツの着脱を自分でやってみるよう声をかけています。できない時はなにかしらアピールしたり「できない」「して」と自分からやってほしい事を言葉で伝える子が増えてきました。できない所だけ手伝い、できるところを自分ですると「できた!」と達成感に満ち溢れた表情をしています。何事でもそうですが褒めて自分で出来た達成感をたくさん味わい、意欲に繋がればいいなと思います。園庭や西の広場にしいの実やどんぐり、栗が落ちてきて一層秋の気配を感じます。自然物での遊び方も変わってきて色の違いを見たり、ピカピカのきれいなものばかり集めたりしています。園周辺の恵まれた自然の中でのびのびと季節を感じていきたいと思います。(谷口)



## ●赤うさぎ組 今月の目標 秋さがしをしながら、戸外での活動を楽しむ。

朝夕は肌寒くなり寒さを感じるようになりました。日中との温度差が大きいので衣服の調節をし、戸外に出るときには靴下をはいたり一枚多く着て出かけたり自分たちで判断できるように取り組んでいます。散歩では秋さがしに夢中になり、歩く距離も少しずつ長くして体力づくりに努めています。食事の際も、フォークの持ち方やお皿を持つことで行儀良く食べるとこぼさず食べることができ嬉しい様子でピカピカになったお友だちと見せ合っています。お友だちとの関わりも増え、好きなコーナー遊びで一緒に遊んだり、製作コーナーではぬり絵やパズルを楽しんでいます。これからも、子どもたちの関わりを見守りながら毎日を元気に楽しく過ごしていきたいと思います。(矢下)



# クラスの様子【11月号】

●**白うさぎ組** **今月の目標** おゆうぎ会に向けて友だちと表現する事を楽しみながら練習に取り組む。

朝夕、肌寒く感じられるようになってきましたが、日中は過ごしやすい気候の中、お散歩を楽しんでいます。最近、秋の自然物を拾う事に夢中になっていて、収穫した物は園に持ち帰り大切にビニール袋に入れている子ども達。

「栗やしいの実食べれるんだよ」と保育士が伝えると、さっそくお家の人に茹でたり炒ったりしてもらい、食べてみた子もいます。又どんぐりや松ぼっくりを玄関に飾ってもらい、喜んでいました。大人が思っている以上に、子ども達にとっては自分で見つけた物は宝物のように大切です。そんな子ども達の思いを受け止め、親子で一緒に食べたり飾ったりして頂き、私達も嬉しい気持ちになりました。



さて、いよいよ一年の大イベント、おゆうぎ会が近づいてきました。4月から電車ごっこ、電車探し…と電車に関連した遊びを保育に取り入れてきました。それに平行しながら「電車はっしやします」の絵本を読んできて、繰り返しの言葉のやりとりを楽しんできましたが、今はおゆうぎ会に向けて役になりきって一生懸命演じています。初めて大舞台に立つ、成長した子ども達の姿を温かく見守って頂けたらと思います。(坂)

●**とちのき組** **今月の目標** 友だちと一緒にダンスを踊ったり、劇を演じたりする楽しさを味わう。

朝晩は冷え込みますが、日中はまだ暖かい日もあり、子どもたちは汗をかきながら戸外遊びを楽しんでいます。自然が大好きなとちのき組は、田んぼの周りやポキポキ広場などたくさんお散歩に出かけました。朝の集まり中、天気について聞いてみると東と西で空の様子が違うことに気がつき、「こっちの空は元気なのにこちらは元気ないな～」と話す姿がありました。子供の発想や考え方に驚くと同時に、このような子どもたちの発言一つひとつを大切にしながら保育をしていきたいと思いました。



10月からは少しづつおゆうぎ会に向けての活動も始まりました。配役決めでは、人数が少ない役があったときに「この役でもいいよ！代わったろ。」と、全員が第二希望までになれるよう考え、周りの子を気遣うライオンさんのやさしい姿がありました。このような姿をクラス全体で共有しながら、優しさの輪が広がってほしいなと思います。(真里亜)

●**くぬぎ組** **今月の目標** おゆうぎ会に向け、友だちや保育士と楽しみながら練習に取り組む。

10月、朝晩の冷え込みが厳しくなりましたが日中は過ごしやすく、秋らしい気候の中たくさん遊ぶことができました。くぬぎ組では、大縄やうんていに挑戦する子が増えてきました。ライオンさんが一生懸命練習し、できるようになった姿に影響され、年少年中さんも見様見真似で挑戦していました。年中組で、ライオンさんが運動会で取り組んだリレーをやってみたときにはみんなとても張り切っていて、初めてにも関わらず線に沿って走ったりバトンパスをするのも上手にできていました。そんな姿を見ていると、ライオンさんのことよく見ているんだと、ライオンさんへの憧れの気持ちを感じました。同じ部屋に憧れの存在がいることは年少年中さんにとってはもちろん良いことですが、ライオンさんにとっても自信に繋がる良いことだと思います。とても良い関係ができていると思うので、それが12月のおゆうぎ会で発揮できると良いなと思います。(黒宮)



●**さくら組** **今月の目標** 一つの目標に向け協力し、力を合わせる楽しさを味わう。

10月17日には保育参加へのご参加、ご協力ありがとうございました。お父さん、お母さんと子ども達、お母さん同士の楽しそうな会話や笑顔もたくさん見られ、子ども達にとっても良い一日になったと思います。皆さんに作って頂いた「みのむしの親子」のお陰でお部屋もとても華やかになりました。また、10月からは本格的におゆうぎ会に向けての練習が始まり、子ども達は今、楽しみながら台詞を覚えている最中です。今回の配役はそれぞれ3,4,5歳が混ざったグループとなっているので、これからまた練習の中でも子ども達同士の関わりも増え、関係も深まっていくのではないかと私達も楽しみにしています。保護者の皆さんにもぜひ練習を重ねる中、本番の姿から子ども達の変化、成長を感じて頂ければと思います。(安田)

